

● ボランティアリーダー育成事業

ボランティア・NPO活動センターでは、本学の学生を対象にボランティアに関するプログラムを実施しています。入門編として、ボランティアについての基礎的な講義とボランティア体験を行う「ボランティア入門講座」、応用コースとして、センターを運営する学生スタッフや既にボランティア活動を行っている学生を対象にスキルアップや組織運営の向上を目指した「ボランティアリーダー養成講座」を開催しています。

企画名	タイトル	
報告者名	西島 有恒 (瀬田キャンパス コーディネーター)	
	深草キャンパス日時／参加人数	瀬田キャンパス日時／参加人数
第1回	2011年5月12日(木) 17:30~19:30/41人	2011年5月16日(金) 17:30~19:30/30人
第2回	2011年5月下旬から6月中に計5ヶ所で体験を実施／参加者 72人	
第3回	2011年6月30日(木) 17:30~19:30/30人	2011年6月27日(月) 17:30~19:30/22人
実施主体	ボランティア・NPO活動センター	

■経緯・目的

学生が何か新しいことを始めたいと感じる年度初めに、毎年本講座を実施しています。ボランティアに関心はあるが、活動未経験や活動経験が少ない本学学生と、今年度新たに登録したセンター学生スタッフを参加対象とし、彼らのその後のボランティア活動に繋がるきっかけとなることを目指しています。

■概要

全3回の講座で、第1回目ではボランティアの基礎的な考え方について講義形式で学び、第2回目に地域の団体で実際にボランティア活動を体験します。第3回目は参加者全員で体験をふりかえるグループワークを行った後、ボランティアを募集している団体をいくつか紹介しています。

【第1回】「ボランティアって何だろう？」



○講師／内容 (両キャンパスとも) :

(社福) 京都福祉サービス協会 西村 こころ氏
ボランティアの概念や知識、ボランティア観について講義やワークを通して学びます。

【第2回】ボランティア体験プログラム

○体験分野、体験先／内容

● **まちづくり**

深草商店街振興組合 (伏見区役所深草支所) / ふかくさ100円商店街での音楽イベントの運営、東日本大震災へのメッセージと募金活動、お店のお手伝い など

● **国際** 京都YWCA / バザーのお手伝い

● **環境** 京都・深草ふれあい隊 竹と緑 / 竹柵の製作設置、竹林の整備

● **福祉** 特別養護老人ホーム 福寿荘 / 高齢者施設での利用者との話し相手

● **子ども・文化、芸術** Art Revolution 滋賀 / チャリティイベント、工作ブース運営

【第3回】「ふりかえり」

● 活動のスライドをもとに、参加した活動を発表。

● グループに分かれ、感じたことなどを共有し、発表。

● 夏季休暇などのできるボランティア活動などを紹介。

■参加者の声・得られた効果など

参加した学生から、以下のような感想がありました。

- ・ ボランティア活動をずっとしたいと思っていましたが、一歩がなかなか踏み出ませんでした。今回講座に参加してとても良かったし、これからも、色々なボランティア活動に参加したいです。
- ・ 活動を体験するだけでなく、「ボランティアとは何か」という基本的なことから学べてよかったです。
- ・ 留学生としてボランティア活動に参加してとても良かったと思います。日本人の学生や社会人の方と一緒に活動して、色々な経験ができました。

■コーディネーター所感

受講者がその後ボランティア活動に参加するなど、本講座がボランティアのきっかけづくり

に有効になっていると感じています。

一方で、講座が進むに連れて参加する学生が少なくなっていくので、継続を呼びかけて、学生の学びにつなげていきたいと思います。

また、各キャンパスの関係団体の活動を体験先にするなど検討し、ボランティア活動の継続や地域貢献につなげていきたいと考えています。



企画名	第1回ボランティアリーダー養成講座 「チームビルディング チームを運営するにはコツがある！ ～グループ・チーム内の運営とそのマインドを学ぶ～」
報告者名	竹田 純子（深草キャンパス コーディネーター）
日時	2012年2月7日（火）13時30分～16時30分
場所	深草キャンパス 21号館401号室
実施主体	ボランティア・NPO活動センター
参加人数	本学学生67人

■経緯・目的

ボランティアリーダー養成講座を実施する2月のこの時期は、学生スタッフやサークルの代表が交代し、新しい代表の下、新入生を迎える準備をする時期に入っています。

立場が違って共通の悩みとして、「グループをどう構築していくのか？」ということがあります。その悩みを解消させ、円滑に新しいグループ構築・運営をしていくために、新しくグループを作って行く時のポイントやコツを学ぶことのできる講座を実施することになりました。

■概要

実施内容は右の通りです。

- 13:30 開始、あいさつ
- 13:35 アイスブレイク
- 13:45 白紙に「氏名、活動何年目、所属、意気込み」を各自記入し、グループで共有
- 14:05 アイスブレイク（先ほどの続き）
- 14:15 ミニ講義 互いを知ることの大切さ
- 14:45 ワークショップ1
『互いを知り合うための活動を考えよう』
付箋に自分の意見を書き出し
- 14:55 グループ内で共有→整理
- 15:15 グループごとに発表
- 15:35 休憩
- 15:45 ワークショップ2

『新入生を受け入れるために何が出来る?』付箋に自分の意見を書き出し

15:55 グループ内で共有→整理

16:10 グループごとに発表

16:25 まとめ

講師：公益財団法人京都 YMCA 中村 彰利氏



■参加者の声・得られた効果など

参加学生から、以下のような感想が寄せられました。

- 先輩としての心構えや新入生の迎え方などが非常に勉強になり、運営面やリーダーになった時に役立つと思いました。
- 他のサークルなどいろいろな人の意見や考え方を聞き、すごくためになりました。とても内容の濃い3時間でした。
- 明日から使えるようなコツがたくさんあったのですぐにでも実践していきたいと思いました。

■コーディネーター所感

参加者によって満足度にばらつきがありましたが、「活動していく中で忘れていたことがたくさんあったと気付きました。」など、これから新入生を迎え、新しいグループを構築していくことに対して不安を感じている学生にとっては、自分自身を振り返りながら他者の意見を聴き、そこからまた新しい発見をするといった、とても気づきの多い講座であったのではないかと考えています。

また、講師自身が学生時代にYMCAのリーダーとして活動した経験があり、この経験をもとに話をしてくれていたのも、とても共感しやすかったのではないかと思います。

参加者はどうしてもボランティア・NPO活動センターの学生スタッフが大半を占めるということになりますが、年々、他のサークルや学生個人からの申し込みが増えてきました。もっとセンターの関係者以外からの参加者が増え、多様な学生が集まったワークショップが実施できれば、中身がもっと深まると共に、これをきっかけに学内でのつながりが生まれ、それぞれの活動を刺激しあうことも出来るかと思っています。今年は震災の影響などで1度しか実施できませんでしたが、来年は複数回実施できればと思っています。